

第 112 回 埼玉医科大学国際医療センター治験 IRB 会議の記録の概要

開催日時	平成 29 年 10 月 25 日（水）17：00～18：25
開催場所	埼玉医科大学国際医療センター 管理棟 3 階 大会議室
出席 委員名	藤原恵一、大崎昭彦、畠川芳彦、高尾昌樹、岩永史郎、麻生範雄、神山信也、渡邊温子、奥田晶彦、松戸 創、土屋儀志子、池澤敏幸、西山広美、田口絵莉子、山田 克、五十嵐 京、坂本香織、石井正幸
議題及び審議 結果を含む主 な議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>議題① アクテリオンファーマシューティカルズジャパン株式会社の依頼による、動脈瘤性くも膜下出血に対しクリッピング術を実施した患者を対象としたクラゾセンタンの第Ⅲ相試験 これまでに得られている非臨床試験、臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審議結果：保留</p> <p>議題② アクテリオンファーマシューティカルズジャパン株式会社の依頼による、動脈瘤性くも膜下出血に対しコイリング術を実施した患者を対象としたクラゾセンタンの第Ⅲ相試験 これまでに得られている非臨床試験、臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審議結果：保留</p> <p>議題③ ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による乳癌患者を対象とした、ラパチニブ単独療法、トラスツズマブ単独療法、両剤の逐次療法、両剤併用療法に関するオープントラベル、第Ⅲ相比較試験 別紙 3: 実施医療機関および治験責任医師一覧、実施状について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題④ ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による乳癌患者を対象とした LEE011 の第 I b / II 相試験 同意説明文書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑤ 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による塞栓源不明の脳塞栓症を発症した患者を対象に、経口直接トロンビン阻害剤であるダビガトランエテキシラート（110 mg 又は 150 mg、経口 1 日 2 回）の脳卒中の再発予防における有効性及び安全性をアセチルサリチル酸（100 mg 経口 1 日 1 回）と比較するランダム化、二重盲検試験（RE-SPECT ESUS） 同意説明文書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用、使用上の注意改訂のお知らせについて引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑥ MSD 株式会社の依頼による再発又は進行性転移性尿路上皮癌患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験 治験実施計画書・同意説明文書改訂、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p>

議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題⑦ MSD 株式会社の依頼による転移性トリプルネガティブ乳癌(mTNBC)の患者を対象とした治験担当医師選択治療群の化学療法に対する MK-3475 の非盲検、無作為化、第Ⅲ相試験 (KEYNOTE-119)</p> <p>治騷実施計画書改訂、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用、当該治騷薬に関係する海外措置報告について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑧ MSD 株式会社の依頼による切除不能の局所再発又は転移性トリプルネガティブ乳癌の化学療法未治療患者を対象とした MK-3475 及び化学療法併用投与とプラセボ及び化学療法併用投与を比較する二重盲検、無作為化、第Ⅲ相試験 (KEYNOTE-355)</p> <p>治騷分担医師変更、アブラキサン点滴静注用 100mg 添付文書改訂、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用、当該治騷薬に関係する海外措置報告について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑨ MSD 株式会社の依頼によるトリプルネガティブ乳癌患者を対象とした MK-3475 (Pembrolizumab) の第Ⅲ相試験</p> <p>治騷分担医師変更、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用、当該治騷薬に関係する海外措置報告について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑩ ファイザー株式会社の依頼による尿路上皮癌患者を対象とした AVELUMAB (MSB0010718C) の第Ⅲ相試験</p> <p>被騷者の募集の手順（広告等）に関する資料、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑪ ファイザー株式会社の依頼による未治療の卵巣癌を対象とした AVELUMAB の第 3 相試験</p> <p>治騷実施計画書改訂、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑫ 第一三共株式会社の依頼による第 I / II 相試験</p> <p>治騷実施計画書・治騷実施計画書 Supplement4 改訂、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑬ 中外製薬株式会社の依頼による早期乳癌患者を対象とした R05304020 と R04368451 の第Ⅲ相試験</p> <p>同意説明文書・治騷薬概要書改訂、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用、当該治騷薬に関係する海外措置報告について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑭ 中外製薬株式会社の依頼による筋層浸潤性尿路上皮癌患者を対象とした MPDL3280A の第Ⅲ相臨床試験</p> <p>治騷実施計画書改訂、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用、当該治騷薬に関係する海外措置報告について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p>
--------------------	--

議題及び審議結果を含む主要な議論の概要	<p>議題⑯ 中外製薬株式会社の依頼による乳癌患者を対象とした MPDL3280A(アテゾリズマブ)の第Ⅲ相試験 治験実施計画書・同意説明文書改訂、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用、治騷薬に関する海外措置報告について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑯ 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 の第Ⅱ相試験 治騷分担医師変更、実施状況、当該治騷薬で発生した当院の重篤な有害事象、当該治騷薬で発生した重篤な副作用、当該治騷薬に関する海外措置報告について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑰ 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 の第Ⅲ相試験 同意説明文書改訂、実施状況、当該治騷薬で発生した当院の重篤な有害事象、当該治騷薬で発生した重篤な副作用、当該治騷薬に関する海外措置報告について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑯ 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 の第Ⅲ相試験 同意説明文書改訂、FACT-0、EQ-5D-3L、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用、当該治騷薬に関する海外措置報告について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑯ 小野薬品工業株式会社の依頼による ONO-4538 の第Ⅱ相試験 治騷実施計画書・同意説明文書改訂、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用、治騷薬に関する海外措置報告について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑯ 小野薬品工業株式会社の依頼による再発/難治性の中中枢神経系原発リンパ腫(PCNSL)又は再発/難治性の精巣原発リンパ腫(PTL)を対象としたニボルマブの非盲検単群2コホート第Ⅱ相試験 同意説明文書改訂、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用、当該治騷薬に関する海外措置報告について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑯ ONO-4538 第Ⅱ/Ⅲ相試験 胃がんに対する多施設共同無作為化試験 治騷実施計画書・同意説明文書改訂、治騷分担医師変更、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用、当該治騷薬に関する海外措置報告について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑯ ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による小細胞肺癌患者を対象とした BMS-936558 の第3相試験 同意説明文書、実施状況、当該治騷薬で発生した重篤な副作用、当該治騷薬に関する海外措置報告について引き続き治騷を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p>
---------------------	--

議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題⑩ ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたBMS-936558 の第Ⅲ相試験 同意説明文書、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑪ ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象とBMS-936558/BMS-734016 の第Ⅲ相試験 治験薬概要書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑫ 協和発酵キリン株式会社の依頼による進行・再発乳癌患者を対象としたKHK2375 の第Ⅱ相臨床試験 治験薬の管理に関する手順書改訂、治験分担医師変更、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑬ (治験国内管理人)クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社の依頼による進行非小細胞肺癌患者を対象としたBI 695502 の第3 相試験 治験分担医師変更、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑭ 大鵬薬品工業株式会社の依頼によるPro-NETU の第Ⅱ相試験 同意説明文書・治験薬概要書改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑮ 大塚製薬の依頼によるうつ血性心不全患者を対象としたOPC-61815 第Ⅱ相試験 治験薬の調整及び投与マニュアル、治験分担医師変更、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑯ 再発又は難治性成人T細胞白血病リンパ腫を対象としたHBI-8000 の第2b 相試験 治験実施計画書改訂、被験者の募集の手順に関する資料、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑰ ゼリア新薬工業株式会社の依頼による子宮頸癌患者を対象としたZ-100 の第Ⅲ相試験 治験実施計画書・同意説明文書・治験参加カード改訂、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑱ 乳腺腫瘍科 大崎 昭彦 教授が実施しているTriple negative 乳癌における、エリブリンメシル酸塩を用いた術前化学療法多施設共同無作為化第Ⅱ相臨床試験 モニタリング報告書、実施状況について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p>
--------------------	--

議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題⑩ 婦人科腫瘍科 吉田 裕之 准教授が実施している再発プラチナ感受性卵巣癌、卵管癌又は原発性腹膜癌女性患者を対象にオラパリブ単剤又はセジラニブとオラパリブの併用を標準的なプラチナベースの化学療法と比較する第Ⅲ相試験</p> <p>治験実施計画書・同意説明文書・副読本・治験薬等の管理に関する標準業務手順書改訂、実施状況、モニタリング報告書、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑪ メルクセローノ株式会社依頼による胃腺癌または胃食道接合部腺癌を対象にした維持療法としての MSB0010718C と一次化学療法の継続とを比較する第Ⅲ相非盲検試験</p> <p>治験分担医師変更、実施状況、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑫ 小野薬品工業株式会社の依頼による胃がんに対する術後補助化学療法における多施設共同二重盲検無作為化試験</p> <p>治験分担医師変更、当該治験薬で発生した当院の重篤な有害事象、当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑬ 婦人科腫瘍科 吉田 裕之 准教授が実施している標準的な一次治療であるプラチナ/タキサン併用化学療法とベバシズマブ（化学療法との併用及び維持療法）による治療を受けた進行（FIGO ⅢB-Ⅳ期）高悪性度漿液性又は類内膜卵巣癌、卵管癌又は腹膜癌患者を対象に olaparib をプラセボと比較するランダム化、二重盲検、第Ⅲ相試験</p> <p>eCRF 改訂、実施状況、モニタリング報告書、当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑭ ブライトパス・バイオ株式会社依頼による前立腺癌に対するプラセボ対照第Ⅲ相二重盲検比較試験</p> <p>当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑮ アストラゼネカ株式会社の依頼による初回化学療法を受けた BRCA 変異を有する進行卵巣がん患者を対象とした AZD2281 の第Ⅲ相試験</p> <p>当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑯ アストラゼネカ株式会社依頼による原発性乳癌患者を対象とした AZD2281 の第Ⅲ相試験</p> <p>当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑰ 大鵬薬品工業株式会社の依頼による第Ⅰ相試験</p> <p>当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果：承認</p>
--------------------	---

議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題⑩ バイエル薬品株式会社の依頼による塞栓源を特定できない塞栓性脳卒中(ESUS)発症後間もない患者を対象とする再発性脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑制におけるリバーロキサバン(15 mg 1日1回投与)のアスピリン(100 mg)に対する有用性を検討する多施設共同、無作為化、二重盲検、タブルダミー、実薬対照、イベント主導型、第Ⅲ相優越性試験 (NAVIGATE ESUS) 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑪ バイエル薬品株式会社の依頼による転移性 HER2 隆性、ホルモン受容体陽性の骨転移を有する乳癌患者に対するエキセメスタンとエベロリムス併用下での塩化ラジウム-223 の第Ⅱ相、無作為化、二重盲検、プラセボ対照比較試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑫ (治験国内管理人)クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社の依頼による再発又は難治性末梢性T細胞リンパ腫を対象とした HBI-8000 の第2b相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑬ アッヴィ合同会社の依頼による第Ⅰ/Ⅱ相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑭ 第一三共株式会社の依頼による早期乳癌患者を対象としたデノスマブの第Ⅲ相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑮ 中外製薬株式会社の依頼による R04368451 (Pertuzumab) と Ro45-2317 (Trastuzumab) の早期乳癌患者を対象とした第Ⅲ相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑯ MSD 株式会社の依頼による MK-3475 第Ⅱ相臨床試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑰ MSD 株式会社の依頼による MK-3475 の有効性及び安全性を評価するための多施設共同第Ⅱ相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p>
--------------------	--

議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題⑭ MSD 株式会社の依頼による腎細胞癌を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑮ MSD 株式会社の依頼による進行性又は転移性尿路上皮癌患者を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑯ MSD 株式会社の依頼による腎細胞癌を対象とした MK-3475 の第Ⅲ相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑰ 小野薬品工業株式会社の依頼による膠芽腫を対象とした ONO-4538 (ニボルマブ) の第Ⅲ相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用、当該治験薬に関する海外措置報告について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑱ 日本イーライリリー株式会社の依頼による進行又は転移性軟部組織肉腫を有する患者において olaratumab 及びドキソルビシンの併用投与とプラセボ及びドキソルビシンの併用投与を比較する無作為化二重盲検プラセボ対照第Ⅲ相臨床試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑲ 日本化薬株式会社の依頼による CT-P6 の早期乳癌患者を対象とした第Ⅲ相臨床試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題㉑ ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による慢性骨髓性白血病を対象とした AMN107 (ニロチニブ) の第Ⅲ相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題㉒ 小野薬品工業株式会社の依頼による第 I / II 相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p>
--------------------	---

議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題⑦ 第一三共株式会社の依頼による第Ⅱ相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p> <p>議題⑧ アッヴィ合同会社の依頼による急性骨髓性白血病患者を対象としたベネトクランクスの第Ⅲ相試験 当該治験薬で発生した重篤な副作用について引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果：承認</p>
特記事項	特になし